

特記仕様書

第1章 総則

1. 委託の概要

沖縄県企業局の久志浄水場から排出される浄水発生土を廃棄物として適正に処理するために委託するものであり、本業務は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃掃法」という。）で定める産業廃棄物の処分業の許可を有する者が、法に定められた委託基準に従い行うものとする。

2. 仕様書の適用

この仕様書は令和6年度浄水発生土処理業務委託（久志浄水場）〈処分〉に適用する。

3. 契約期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

4. 処分対象品目

浄水発生土（産業廃棄物の種類：汚泥（無機性））

5. 処分場所

排出場所	処分場所
久志浄水場（名護市字久志1100）	処分業務を受注した受注者の処理施設

6. 予定数量

排出場所	年間排出量(年)	排出量（月）	含水量（R4）
久志浄水場	1,161t	97t	72.0%

※予定量は入札公告時点での見込量であり、予定数量から増減する可能性があり、確定量ではない。

7. 法令等の遵守

業務の履行に当たり、受注者は廃掃法、道路交通法、労働安全衛生法等の関係法令及び関係自治体の条例や規程等を遵守しなければならない。

8. 提出書類

以下の書類を所定の期限までに1部提出すること。

(1) 契約時に提出する書類

- ① 産業廃棄物収集処分業の許可証の写し
- ② トラックスケール等計量器の検査証明書の写し
- ③ その他必要な書類

(2) 毎月の請求時に提出する書類

- ① 請求書
- ② 業務完了報告書

9. その他注意事項

- (1) 本業務を収集運搬業者と共同受託した場合にあっては、収集運搬及び処理を行う事業者間で十分に協議し、協力して業務を履行すること。
- (2) 本仕様書に定めのない事項は、受委託者間で協議の上、監督職員が指示する。

第2章 委託内容

1. 業務実施時期

- (1) 本業務は、久志浄水場から排出される浄水発生土を廃棄物として適正に処理するものであり、貯留状況を踏まえ浄水場の職員が処理の依頼をするので、収集運搬についても調整のうえ対応すること。
- (2) 浄水発生土の搬出可能な時間は下記のとおりとするが、緊急を要する場合等は、下記に限らず対応を依頼することがある。

排出場所	時間帯	備考
久志浄水場	8:30～17:15	日曜日、祭日、第2・4土曜日休み

2 業務内容等

- (1) 業務体制の確保について
第1章の6の予定数量を踏まえ、十分に対応できる体制を整えること。
- (2) 数量の確認について
処分数量は、処分業務受注者の計量器（トラックスケール等）により計量した数量とする。計量値は計量器付属のプリンターにより伝票へ印字し、備考欄に計量値を記入した産業廃棄物管理票とともに返送すること。